

次代の医療サービス「メディカル・メタバース」

～順天堂バーチャルホスピタルが目指す誰にとってもやさしいデジタルヘルス～

— 講師 —

学校法人順天堂 情報センター本部

本郷地区情報センター(兼センター長補佐) 杉村 雅文 氏

日時 2024年7月30日(火) 午後2時～4時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 紀尾井フォーラム
千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

[重点講義内容]

順天堂大学は2022年に日本IBMと共同研究講座を設置し、「メディカル・メタバース」の開発を始めました。順天堂医院をメタバースで再現した「順天堂バーチャルホスピタル」、メタバース面会アプリ「Medical Meetup」の紹介とAIを用いた新しいサービスなど、今後の新しい病院サービスと将来展望を紹介します。

1. メディカル・メタバース共同研究講座の開設
2. メディカル・メタバース共同研究講座の目的
 - (1)メタバースを用いた新たな医療環境・サービス提供
 - (2)多施設共同臨床試験システム構築
 - (3)収益化
3. 順天堂バーチャルホスピタルの目指す姿
4. メディカル・メタバースの活用例
5. メディカル・メタバース活用例 —認知機能の向上—
6. HR×メタバース×リアル医療 —データで形成されるハイブリッド診療空間—
7. 順天堂医院に関して
8. 順天堂バーチャルホスピタル(デモ)
9. 順天堂バーチャルホスピタル(実際との比較)
10. 治療体験コンテンツ(デモ) —メタバースによる血漿交換療法の治療体験—
11. バーチャル面会室
12. AIアバター
13. 順天堂×IBMによる「メディカル・メタバース」の意義
14. 「メディカル・メタバース」の今後の展開
15. 質疑応答／名刺交換

PROFILE 杉村 雅文(すぎむら まさふみ)氏

1998年 東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程卒、同年 富士通入社
2003年 国際医療福祉大学・高邦会グループ 情報システム室長
2011年 国立研究開発法人国立成育医療研究センター 情報管理部 システム管理室長(医事課・臨床研究ネットワーク推進室(兼務))
2016年 学校法人順天堂 情報センター本部 本郷地区情報センター次長(兼センター長補佐)
順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療情報センター 医療情報管理室 次長
医学研究科 次世代病院IoTネットワーク共同研究講座／メディカル・メタバース共同研究講座／
パーソナル・アダプティブ・スマートホスピタル共同研究講座
非常勤講師:順天堂大学 国際教養学部、保健医療学部、医療看護学部、健康データサイエンス学部

